1 newPs76 — 角の丸い rectbox

1.1 rectboxoval オプション

EMpsrectbox 環境は,コーナーが直角です。これを丸く—四分円にする試みです。

ー rectboxoval オプション ー

¥begin{EMpsrectbox}[rectboxoval]

\texttt{[rectboxoval]}オプションをつけると,

角の丸い枠で囲むことができます。

\text{Yend{EMpsrectbox}}

[rectboxoval] オプションをつけると,角の丸い枠で囲むことができます。

四隅の四分円は、デフォルトでは $10 \mathrm{pt}$ の半径で描画されます。

これを変更するには、[rectboxoval=..] オプションの右辺値を指定します。

— rectboxoval=5pt オプション ー

¥begin{EMpsrectbox}[rectboxoval=5pt]

\texttt{[rectboxoval=5pt]}オプションをつけると,

角の丸は半径 5pt の円となります。

\text{Yend{EMpsrectbox}

[rectboxoval=5pt] オプションをつけると , 角の丸は半径 5pt の円となります。

EMpsrectbox 環境では、枠線と中のテキストとの間隔は、¥fboxsep でしたが、[rectboxoval] オプションを指定したときは四分円の半径をデフォルトとします。変更するときは

hsep=..,vsep=..

オプションを用います。

— hsep,vsep オプション —

¥begin{EMpsrectbox}[rectboxoval,hsep=2zw,vsep=.5zh] ¥verb+[hsep=..,vsep=..]+オプションを付加した場合は,

そちらが優先されます。

\text{Yend{EMpsrectbox}}

[hsep=..,vsep=..] オプションを付加した場合は,そちらが優先されます。

注 グラフィックスは機種依存, dvi-ware 依存です。

EMpsrectbox 環境は , dvipdfm(x) には対応していません。再三述べていますが , $x<0,\,y<0$ を無視する仕様のようで , 枠の下辺と左辺が削られます。

確認の意味で, dvipsk+Distiller で作成した PDF を同梱します。

1.2 mawarikomi 環境内の囲み

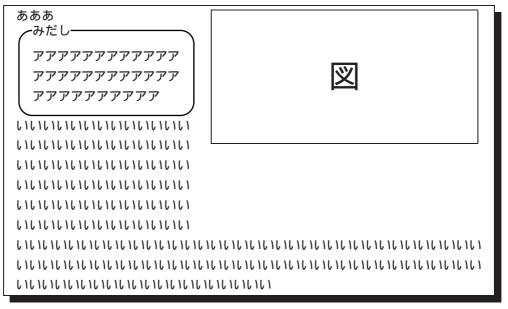
mawarikomi 環境内で, ascmac.sty で定義されている itembox 環境などを用いると

```
— mawarikomi & itembox –
¥begin{mawarikomi}{}{%
¥begin{picture}(200,100)
 ¥framebox(200,100){¥Huge 図}
¥end{picture}
}
あああ
¥begin{itembox}{みだし}
アアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアア
\text{itembox}
¥end{mawarikomi}
```

あああ	
	— みだし ————
アアアアアアアアアアアア	ייי דייי דיייי דיייייייייייייייייייייי
6161616161616161616161616161	
61616161616161616161616161	
61616161616161616161616161	
61616161616161616161616161	
616161616161616161616161	
616161616161616161616161	
U 1 U 1 U 1 U 1 U 1 U 1 U 1 U 1 U 1 U 1	. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.
U 1 U 1 U 1 U 1 U 1 U 1 U 1 U 1 U 1 U 1	. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.
0101010101010101010101010101010101010	, 16 16 16 16 1

このけんかを収めるのは面倒ですから, rectbox 環境で対応することにします。

- itembox に代えて EMpsrectbox -¥begin{mawarikomi}{}{% ¥begin{picture}(200,100) ¥framebox(200,100){¥Huge 図} ¥end{picture} } あああ ¥begin{EMpsrectbox}[item=みだし,rectboxoval] アアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアア \text{Yend{EMpsrectbox} ¥end{mawarikomi}



囲みが図を侵食することはなくなりましたが, mawarikomi 終了のタイミングがずれています。これは mawarikomi 環境の [..] オプションで調整します。

- mawarikomi 行数の調整・

¥begin{EMpsrectbox}[item=みだし,rectboxoval]

アアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアア

\text{Yend{EMpsrectbox}}

あああ *∕*みだし



この例では上手くいきましたが,所詮間に合わせでして,mawarikomi 環境下で囲みを使う,などというセコイことはいかがなものでしょうか。

最後に別法です。

mawarikomi 環境を終了させ, minipage 環境で横幅を制限してから, itembox を用いる方法もあります。

mawarikomi 環境では , テキスト部の横幅が ¥EMWRlinewidth に保存されています。この変数は 大域変数で , mawarikomi 環境が終了した後でも値が保存されています。

```
#begin{mawarikomi}[-5]{}{%
#begin{picture}(200,100)
```

¥framebox(200,100){¥Huge 図}

¥end{picture}

あああ

¥end{mawarikomi}

\text{YEMWRlinewidth}

¥begin{itembox}{みだし}

アアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアア

\text{itembox}

¥end{minipage}

\text{Ybegin{mawarikomi*}

あああ

– みだし –

